



登 録
商 標
餃 子
肉汁餃子のダンダダン

2024年1月期第2四半期 決算説明資料

株式会社NATTY SWANKYホールディングス

証券コード：7674

2023年 9月13日

I .2024年 1 月期第 2 四半期 連結業績

II .トピックス

III .参考資料

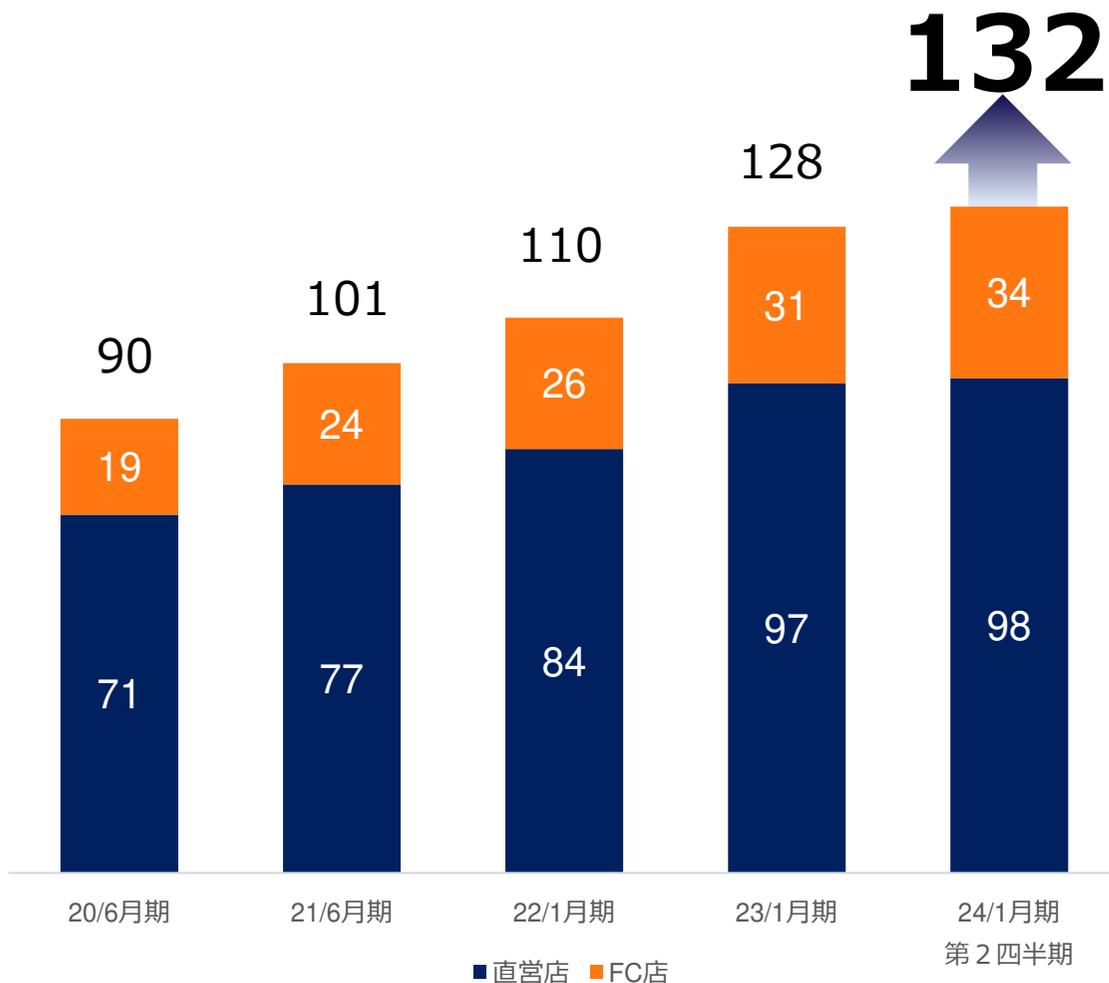


I .2024年1月期 第2四半期 連結業績

店舗推移

店舗数推移（直営店+FC店）

出店 関西・中京エリアへ出店拡大



三重県 FC 1 店舗目

大阪府	大阪府中央区	なんば	(直営)
	大阪府北区	大阪駅前第二ビル	(FC)
兵庫県	神戸府中央区	元町	(FC)
	西宮市	西宮北口	(FC)
三重県	四日市市	四日市	(FC)
愛知県	豊田市	豊田	(FC)

退店

東京都	杉並区	荻窪	(FC)
千葉県	浦安市	浦安	(FC)

新規出店数（前年同期・当期計画比較）

（単位：店舗）

	2023年1月期 第2四半期	2024年1月期 第2四半期	前年同期比較	2024年1月期 計画	計画との比較	進捗率
直営店	7	1	△6	6	△5	16.7%
FC店	3	5	2	12	△7	41.7%
合計	10	6	△4	18	△12	33.3%

2024年1月期第2四半期 出店内訳

(単位：店舗)

		2023年1月期	2024年1月期第2四半期			
		期末店舗数	新規出店	直営→FC	退店等	期末店舗数
直営店	関東圏	93	—	—	—	93
	関西圏	1	1	—	—	2
	その他地域	3	—	—	—	3
	計	97	1	—	—	98
FC店	関東圏	16	—	—	△2	14
	関西圏	2	3	—	—	5
	その他地域	13	2	—	—	15
	計	31	5	—	—	34
合計		128	6	—	△2	132

三重県初進出 関西・中京エリア中心に出店

首都圏

直営店を中心に店舗展開

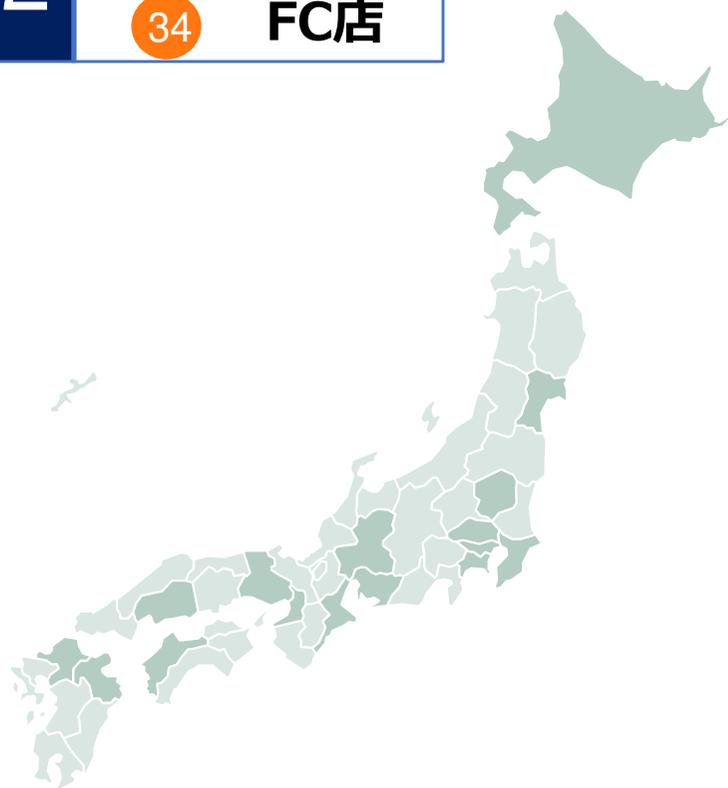
地方

FC店を中心に店舗展開

132

98 直営店

34 FC店



東京 72 9

神奈川 16 4

埼玉 4 1

千葉 1 0

栃木 0 1

北海道 0 1

宮城 0 2

愛知 0 5

岐阜 0 1

三重 0 1

大阪 2 2

兵庫 0 3

広島 0 1

愛媛 0 1

福岡 3 1

大分 0 1

NEW

2024年1月期第2四半期連結業績

計画比較

(単位：百万円)

	2024年1月期第2四半期業績			
	計画	実績	増減額	計画比(%)
売上高	3,500	3,508	8	100.2
売上総利益	2,566	2,582	15	100.6
販売費及び 一般管理費	2,357	2,361	4	100.2
営業利益	200	220	20	110.0
経常利益	200	220	20	110.0
親会社株主に帰属する 当期純利益	130	142	12	109.9

現状の業績動向

売上高内訳

(単位：百万円)

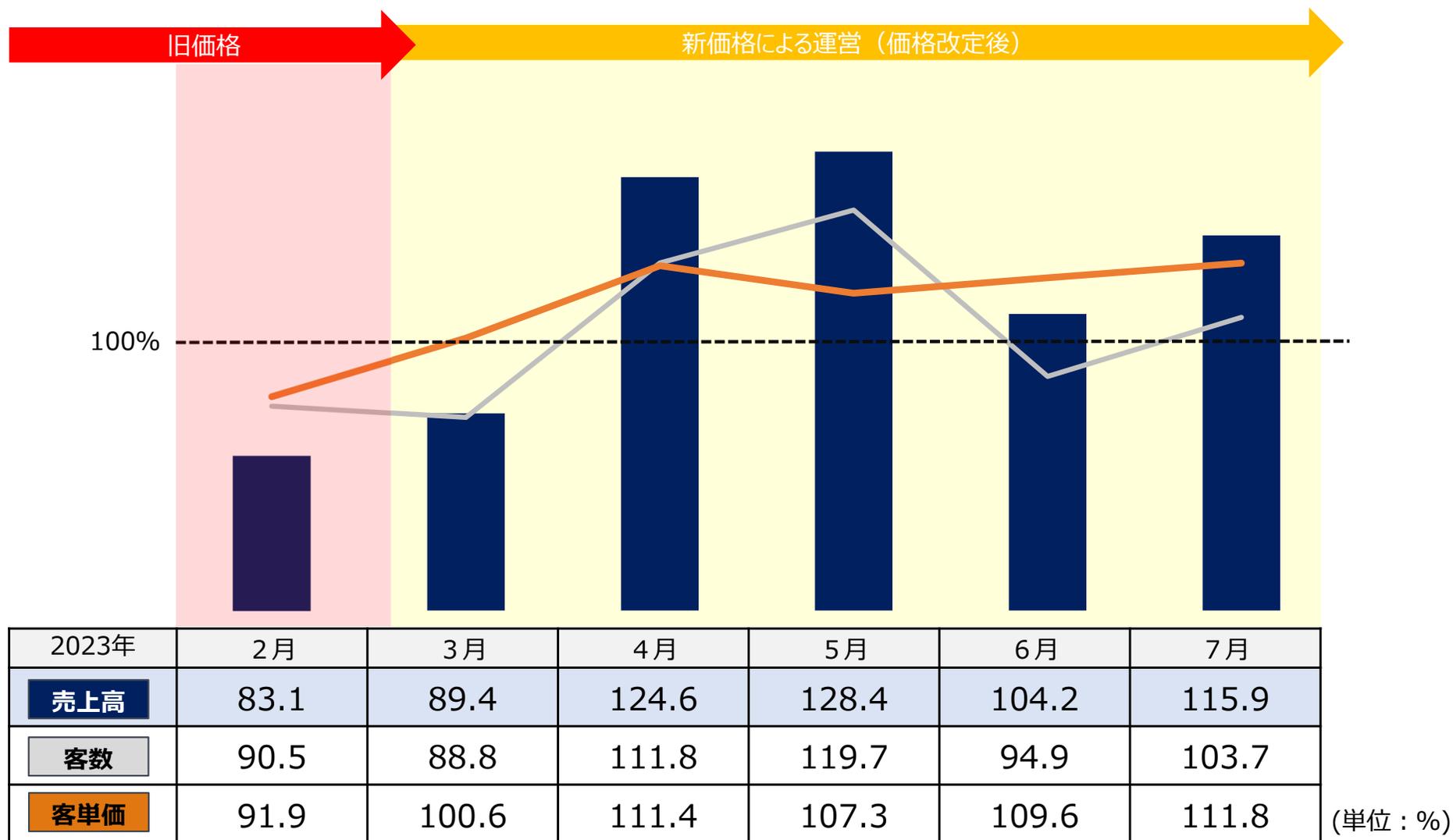
科目名	2024年1月期 第2四半期実績	構成比 %	計画比 %	増減内容
直営店売上	3,335	95.1	100.2	客単価の向上 客数の回復
製品卸売上	67	1.9	101.5	FC店の売上増による寄与
FC売上	74	2.1	101.4	新規出店によるロイヤリティ収入増
その他売上	31	0.9	100.0	専売料・従量制リベート等
純売上高	3,508	100.0	100.2	-

販売費及び一般管理費

(単位：百万円)

	2024年1月期 第2四半期計画	2024年1月期 第2四半期実績	販売管理費 構成比	予算比	予算比増減要因
売上高	3,500	3,508	—	—	
人件費	1,020	1,044	44.2%	102.4%	・人件費 教育・研修費用の増加
地代家賃	460	457	19.4%	99.4%	・地代家賃 新規出店縮小による減
水道光熱費	162	151	6.4%	93.5%	・水道光熱費 補助金による補填あり
支払手数料	147	157	6.7%	106.8%	・支払手数料 人材及び宅配に関わる手数料増
減価償却費	114	107	4.6%	94.5%	
消耗品費	48	44	1.9%	92.5%	
旅費交通費	42	45	1.9%	106.1%	
通信費	39	37	1.6%	95.5%	
株主優待引当金繰入額	17	17	0.7%	97.4%	
その他	305	297	12.6%	97.4%	

販売価格の改定等により既存店の売上高回復



注：出店月を除き、18ヶ月経過の店舗を既存店と定義

連結貸借対照表サマリー

自己資本比率45.0%

(単位：百万円)

		2023年1月期	2024年1月期 第2四半期	増減	主な内容
資産の部	流動資産	1,703	1,704	1	現金及び預金 1,242
	固定資産	2,079	2,017	△61	有形固定資産 1,390 差入保証金 458
	資産合計	3,783	3,722	△61	
負債の部	流動負債	1,151	1,141	△9	1年内返済長期借入金 370
	固定負債	1,076	903	△172	長期借入金 704
	負債合計	2,227	2,050	△182	
純資産の部	純資産合計	1,555	1,676	121	

連結キャッシュ・フロー計算書サマリー

(単位：百万円)

	2023年1月期	2024年1月期 第2四半期	増減	主な内容
営業活動による キャッシュ・フロー	△ 155	455	610	税金等調整前四半期純利益 220 未収消費税の減少 188
投資活動による キャッシュ・フロー	△ 490	△ 46	444	有形固定資産の取得 △36 長期前払費用の取得 △7
財務活動による キャッシュ・フロー	△ 300	△ 201	98	長期借入金の返済 △191 配当金の支払 △11
現金及び現金同等物 の増減額	△ 946	207	—	
現金及び現金同等物 の期首残高	1,981	1,035	△945	
現金及び現金同等物 の期末残高	1,035	1,242	207	

利益配分の基本方針

将来の事業拡大のために必要な内部留保とのバランスを図りながら
安定的かつ継続的な配当を実施する

●配当予定

- 前期実績：1株あたり5円00銭
- 今期予定：未定

継続的なご愛顧に感謝をするとともに、総合的な判断のうえ、株主様へ継続的な利益還元を行う

●株主優待

	回数	内容
24.1月期	年2回	肉汁餃子のダンダンの「お食事券1,000円」 10枚進呈（10,000円相当） 基準日につきましては、7月末、1月末



Ⅱ.トピックス

原材料価格等の高騰に対して、販売価格の改定を実施



既存店における収益性の向上

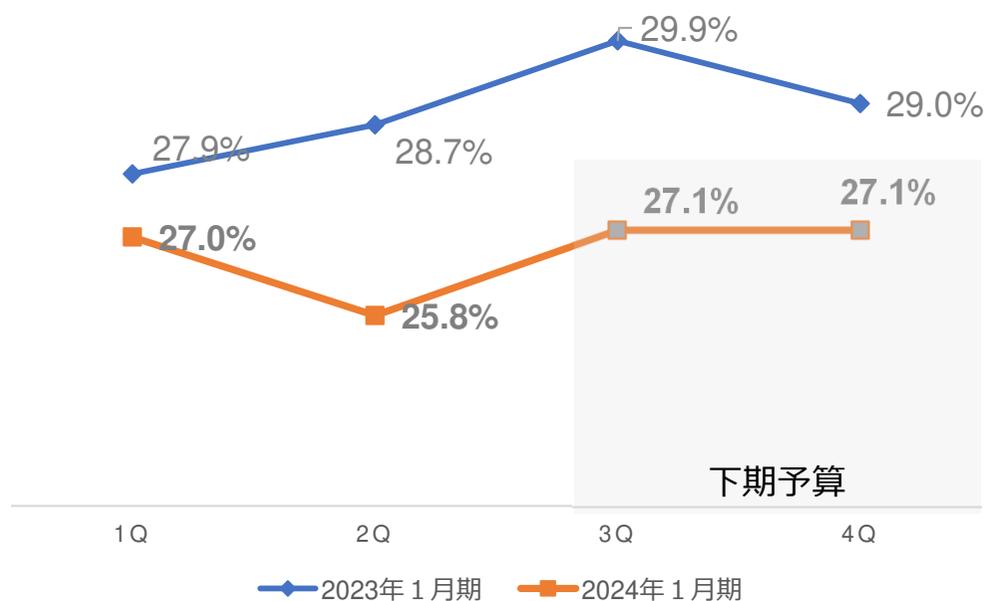
価格改定で販売単価が上昇

値上げ後も販売点数は横ばい

売上高に対する原価率等の構成比が低下

原材料等の高騰に対する取組に注力

原価率推移



調達・購買コストの最適化

既存取引先との契約を見直すことによる原価の上昇を抑制

自動発注システムの活用による食材ロスの削減 (AI学習による業務負荷の軽減)

価格改定による原価率の低減

WEBマーケティングによる顧客接点の拡大



※Google検索時スクリーンショット画像

検索エンジン対策を実施、接点機会を増やす

良質なコンテンツ発信でユーザー体験の最適化
データを活用した広告効果

SNSを活用したデジタルプロモーションの強化

SNSの露出による間接的な接点強化
動画プラットフォームを活かし集客の多様化

新規顧客層開拓のための施策



多人数集客イベントへの出店

新たな出店形態「ポップアップストア」へ出店

肉汁餃子の実体験機会増



ダンダダンブランドの認知機会増

新たなターゲット層への認知拡大

顧客との接点・商品認知機会を創出

通年キャンペーンの実施

イベント企画を継続的・タイムリーに実施

季節を感じるフード販売

若年層をターゲットとしたドリンク販売

流通量が少なく、希少価値が高い日本酒

リピート顧客へ新企画の提案



※過去実施イベント

フランチャイズ出店 関西・中京エリア中心にダンダダンブランド拡大



西宮北口店

大阪駅前第二ビル店



豊田店

四日市店

2023年出店実績

大阪府大阪市 2月16日

三重県四日市市 3月1日

兵庫県神戸市 3月25日

兵庫県西宮市 5月27日

愛知県豊田市 7月14日

(出店見込)

兵庫県西宮市

兵庫県尼崎市

今後の戦略（未出店エリアの拡大）

全国未出店エリアへの店舗展開を増やす

既存エリア

エリア		直営	FC
北海道・東北	北海道	0	1
	宮城	0	2
関東	東京	72	9
	神奈川	16	4
	埼玉	4	1
	千葉	1	0
	栃木県	0	1
中部	愛知	0	5
	岐阜	0	1
関西	大阪	2	2
	兵庫	0	3
	三重	0	1
中国	広島	0	1
四国	愛媛	0	1
九州	福岡	3	1
	大分	0	1

フランチャイズ出店エリアの拡大

国内未出店エリア31府県

和歌山県・香川県など
未出店エリアから引き合い増加

新規出店済16都道府県

隣接市区町村での出店可能

他企業とのタイアップにより新規顧客層開拓

新規ターゲット層の獲得

目的来店の促進

ファンを増やし、客層の拡大を図る

商品単価・販売点数の増加

顧客の体験価値の向上

アニメの世界観を表現したコラボメニューの提供

SNSでの情報拡散で体験価値をシェア



※過去実施実績イベント



Ⅲ. 参考資料

会社概要

社 名 株式会社NATTY SWANKYホールディングス

設 立 2001年（平成13年）8月1日

代 表 者 代表取締役社長 井石裕二

本 社 東京都新宿区西新宿一丁目19番8号

資 本 金 771百万円（2023年1月末現在）

業 績 売上高 : 58億46百万円

経常利益 : △130百万円（ともに2023年1月期）

従 業 員 数 正社員248名（2023年1月末現在）

事 業 内 容 「肉汁餃子のダンダダン」の単一ブランドを関東圏を中心に展開

沿革

	設立・本店等の流れ	店舗展開の流れ
2001年 8月	東京都調布市に有限会社ナッティースワンキーを設立	
2007年10月	商号を株式会社NATTY SWANKYに変更	
2011年 1月		「肉汁餃子のダンダダン 調布店」を開店（東京都調布市） 肉汁餃子のダンダダン1号店
2014年12月		「肉汁餃子のダンダダン 荻窪店（FC店）」を開店（東京都杉並区） 肉汁餃子のダンダダンFC1号店
2016年 6月	東京都新宿区に本店を移転	
2017年11月		「肉汁餃子のダンダダン 新宿店」を開店（東京都新宿区） 肉汁餃子のダンダダン50店舗目
2018年 3月	働きがいのある会社 2018年受賞	
2018年 3月	外食アワード2017 受賞	
2018年 6月		「肉汁餃子のダンダダン 浦安店（FC店）」を開店（千葉県浦安市） 肉汁餃子のダンダダン60店舗目
2019年 2月		「肉汁餃子のダンダダン 和光店」を開店（埼玉県和光市） 肉汁餃子のダンダダン70店舗目
2019年 3月	東京証券取引所マザーズ市場上場	
2019年 6月		「肉汁餃子のダンダダン 大森店」を開店（東京都大田区） 肉汁餃子のダンダダン80店舗目
2019年11月		「肉汁餃子のダンダダン 小田急相模原店」を開店（神奈川県相模原市） 肉汁餃子のダンダダン90店舗目
2020年 4月		『出前館』によるテイクアウトサービス開始
2020年 8月		「肉汁餃子のダンダダン 本八幡店」を開店（千葉県市川市） 肉汁餃子のダンダダン100店舗目
2021年 1月	「肉汁餃子のダンダダン」10周年	
2021年 6月	完全子会社「㈱ダンダダン」設立	
2021年11月	「冷凍生餃子」モンドセレクション優秀品質金賞受賞	
2021年12月		「肉汁餃子のダンダダン 神田店」を開店（東京都千代田区） 肉汁餃子のダンダダン120店舗目
2022年 2月	持株会社体制へ移行	
2023年 1月		「肉汁餃子のダンダダン 三軒茶屋店」を開店（東京都世田谷区） 肉汁餃子のダンダダン141店舗目※

※店舗数は出店累計数としております。

企業理念

- 理念を軸に、昔からその街にあったような、地元の人に愛される店づくりを目指しています
- 理念を実現するための具体的な行動指針である「5つの心」を徹底しております

【理念】

「街に永く愛される粋で鯡背な店づくり」

～期待以上が当たり前 それが我等の心意気～

【行動指針】

NATTY SWANKY 5つの心



- | | |
|-----|-------------------------------|
| 向上心 | 現状に満足せず、今よりも成長するという強い意思を持ち続ける |
| 好奇心 | 何人や何事にも関心を持ち、新しい事を発見する |
| 探究心 | 足元を振り返り、目の前のものを突き詰める |
| 自立心 | 決して人のせいにはせず、何事もまずは自分に責任があると思う |
| 忠誠心 | 関わる全ての人々に感謝し、忠誠を尽くし、恩返しをする |